

2026年3月7日
東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館

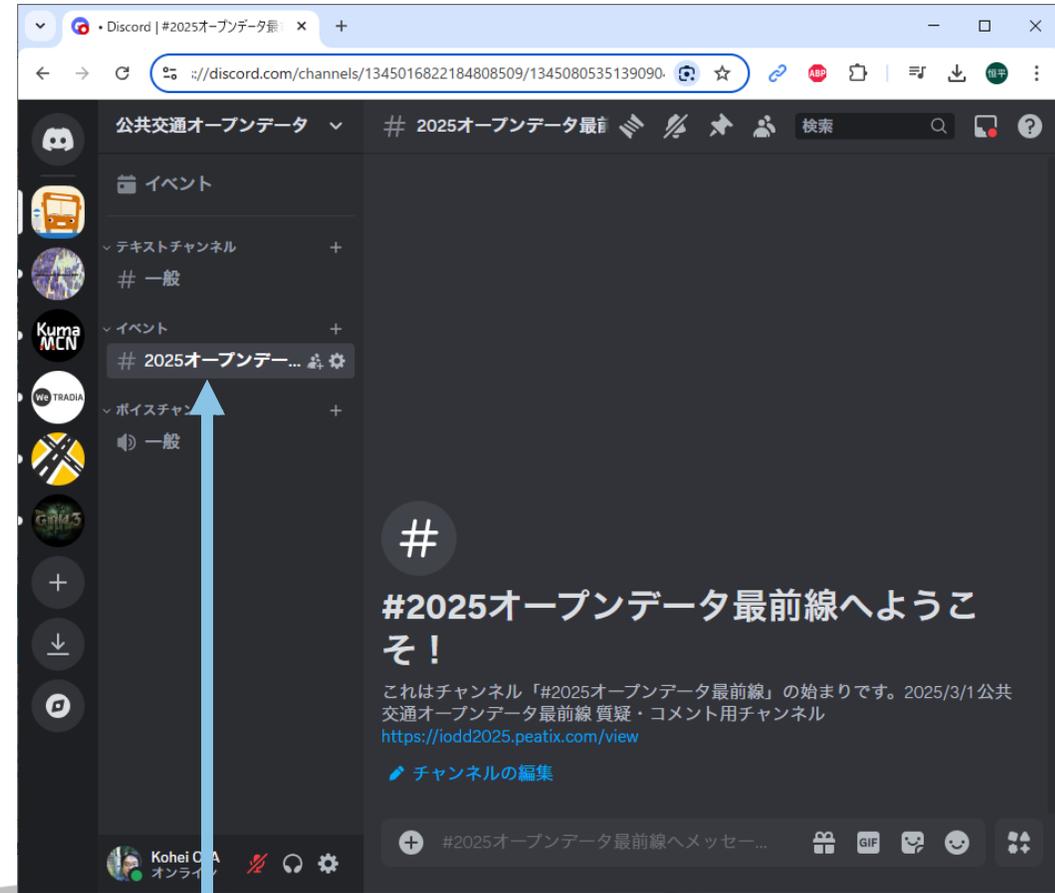
公共交通オープンデータ最前線2026

午後の部

東京大学 大学院情報理工学系研究科
日本バス情報協会 代表理事
MobilityData Board Member
伊藤昌毅

Discordで質疑応答・ディスカッション

- スレッド式のチャットサービス
- PC/スマホ × ブラウザ/アプリ に対応
- **Peatix, YouTube概要欄**から以下のURLで招待しています



#2026オープンデータ最前線
チャンネルにご参加ください

<https://discord.gg/fkwm75Qa>

参加者の規範

- **敬意と多様性の尊重**：すべての参加者に礼儀をもって接し、多様な意見を受け入れましょう。
- **プロフェッショナリズム**：適切で敬意のある言葉遣いを心がけましょう。
- **イベント参加**：積極的に参加し、他の参加者に敬意をもって交流しましょう。
- **テクノロジーの使用**：デバイスはマナーモードに設定し、他の参加者が不快に感じる撮影や公開は控えましょう。
- **ネットワーキング**：相手のペースを尊重し、心地よいコミュニケーションを心がけましょう。
- **問題の報告**：不適切な行為があれば主催者に報告してください。

今年の試み： 午前・午後の2部制を導入

- 午前： 特に技術要素が大きい発表を中心に
 - 午後： 地域・事業者・政策なども含む総合的な発表
 - 例年、終了時間が押してしまうので…
- 

2013年頃～ オープンデータ政策が国や地域で積極的に推進

- オープンデータの意義・目的
 - 国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済活性化
 - 行政の高度化・効率化
 - 透明性・信頼の向上
- オープンデータの定義
 - 国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータをオープンデータと定義する。
 - 営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
 - 機械判読に適したもの
 - 無償で利用できるもの

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/opendata/index.html

- 民間企業中心である公共交通データはオープンデータ政策と距離があった

Join. Host. Support. Celebrate Open Data Where You Are.



Open Data Day

Search events

MENU

EN

SAVE THE DATE! MARCH 7-13, 2026

Open Data Day (ODD) is an annual celebration of open data all over the world. Groups from likely every country create local events on the day where they will use open data in their communities. ODD is maintained and supported by the [Open Knowledge Foundation](#) (OKFN) through the [Open Knowledge Network](#).



オープンデータデイ最大級のイベント！

- 第1回：2018年3月3日
 - 第2回：2019年3月2日
 - 第3回：2020年3月7日 →オンライン実施
 - 第4回：2021年3月6日 →オンライン実施
 - 第5回：2022年3月5日 →オンライン実施
 - 第6回：2023年3月4日 →初のハイブリッド開催
 - 第7回：2024年3月2日 →久しぶりに100人以上の現地参加者
 - 第8回：2025年3月1日
 - 第9回：2026年3月7日
- 各回200名前後の参加者！

GTFS形式による公共交通オープンデータ

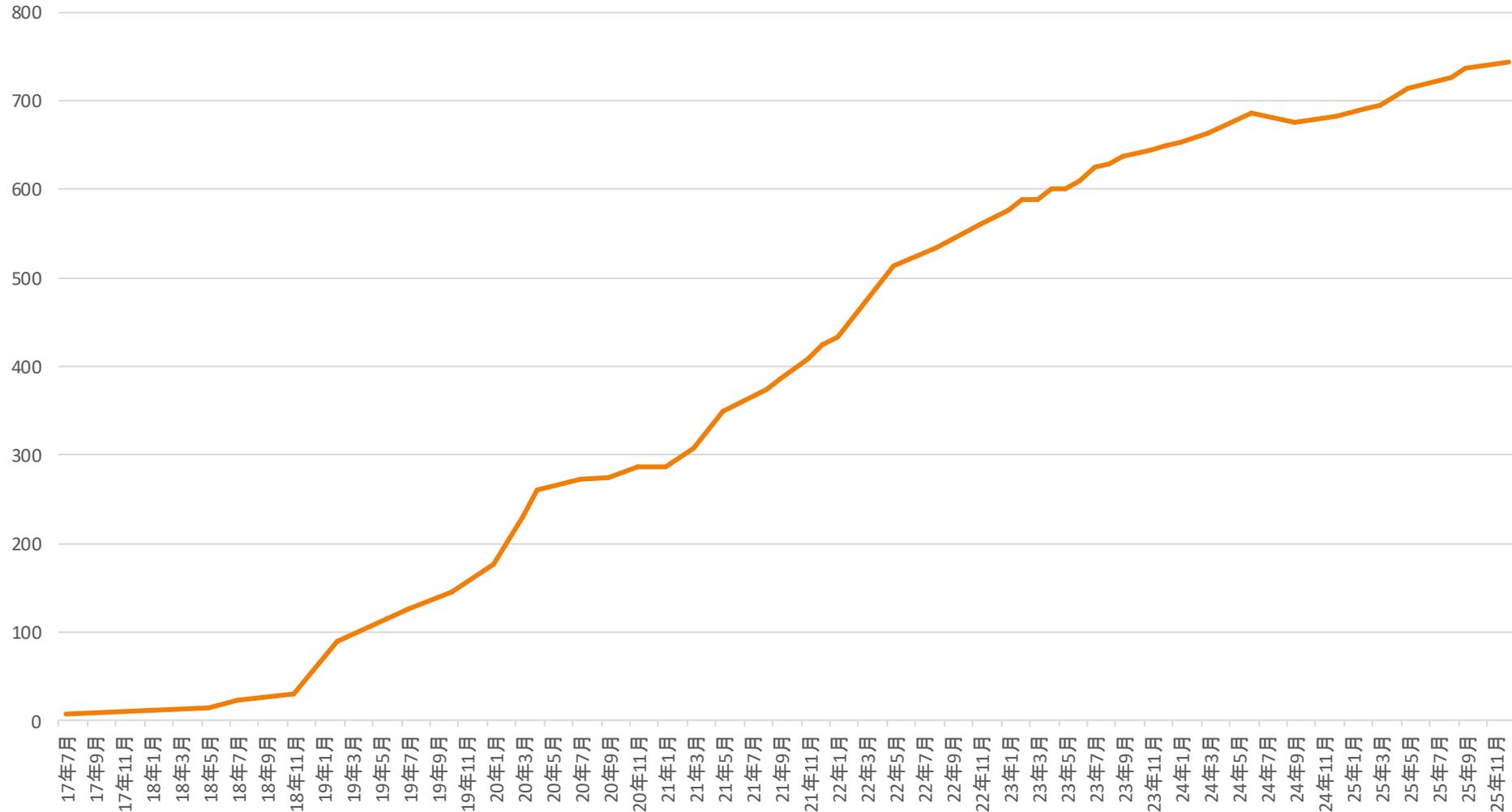
- 世界で広く使われる形式（GTFS-JPも同等）
- 乗換案内に必要な情報（バス停・駅+路線+時刻表+運賃）をまとめて格納したファイル形式
- リアルタイム情報を表すGTFS-RT



バス停/駅+路線	時刻	運賃							
	7:26	7:56	8:20						
	7:27	7:57	8:21						
	7:29	7:59	8:23						
	7:32	8:02	8:26						
	6:12	7:34	8:04	8:28					
	6:14	7:36	8:06	8:30					
	6:16	7:38	8:08	8:32					
	6:19	7:41	8:11	8:35					
	6:21	7:44	8:14	8:38					
	6:24	7:47	8:17	8:41					
6:26	7:50	8:20	8:44						
				120					
				140	120				
				210	160	120			
				240	210	160	120		
				270	240	180	140	120	
				310	270	210	210	140	120

オープンデータ提供事業者数の推移 (2017～)

オープンデータ提供事業者数



GTFSデータリポジトリ

- 2021年度から社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)が開発・運営
- 日本バス情報協会が運営協力
- 登録事業者数: 395
- 登録フィード数: 541
- 登録ファイル数: 6575

395 登録事業者数 541 登録フィード数 6575 登録ファイル数

GTFS データ リポジトリ

GTFSを探す GTFSを公開する

データリポジトリについて
データリポジトリはGTFSデータの登録・公開を行えるサービスです。

データリポジトリは、(一社)日本バス情報協会協力のもと、(一社)社会基盤情報協議会が開発・運営しています。

国土交通データプラットフォームとの連携について
本リポジトリは国土交通データプラットフォームとのシステム間連携によるデータ活用の促進を目指しています。

GTFSデータリポジトリに登録・公開されたデータは、国土交通データプラットフォームにおいて地図上で検索・閲覧・データ取得が可能となります。

本日午後のセッション

- 国と地域の動向
 - 世界のデータと標準化
 - 交通政策・データ分析
 - 交通事業者によるDX
 - デジタルサイネージ
 - アプリケーション
 - クロージングセッション
- 

公共交通オープンデータのインパクト

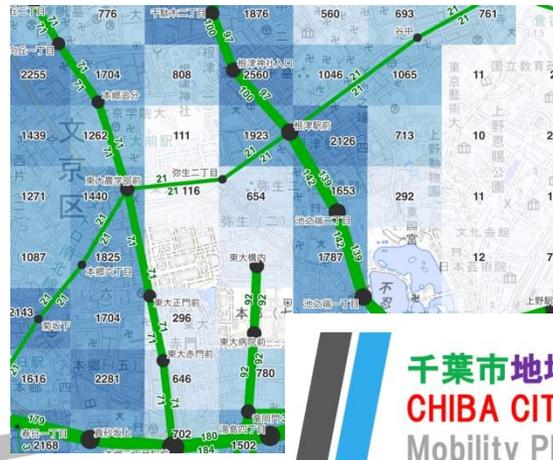


交通事業者 自身の
業務効率化・高度化

利用者 の利便性

都市・地域 の交通政策

国（運輸局）の業務効率化



千葉市地域公共交通計画
CHIBA CITY
Mobility Plan2021-2025

国（運輸局）への申請データの 電子化・オープンデータ化で一挙解決！

- 事業計画変更、補助申請等手続きの迅速・正確化
- 事業者 業務効率化、各種検討に活用可能
- 自治体 公共交通計画策定等、施策検討に活用可能
- バスマップ等案内ツール作成が容易に
- 時刻表データの登録で乗換検索サイト登録も省力化
 - 現状の国土数値情報データは間違いが多くメンテナンスもされていない
 - 申請データを活用できず、ムダな調査が多数生じている
 - 業界のICT対応の遅れを取り戻す好機
 - 現状は自動運転 IoTどころのレベルでない